

NEW YEAR'S MESSAGE  
年頭のご挨拶

スマートシティ  
未来社会を  
めざして

市長 島田智明

目次 Contents

- 02 年頭のご挨拶
- 04 今月の焦点  
健康づくり推進員の活動
- 08 市政と関連情報 モックル生活ガイド  
暮らし 08、フォト 08・18・24、税金 10、保険・年金 11、子育て 12、教育・文化 12、就労 14、事業所 15、障がい者 18、人権 19、健康 20、高齢者 20、協働 22
- 09 コラム  
・楠公さんを知ろう⑤
- 16 フォトニュースかわちながの
- 20 奥河内ごちそうレシピ
- 22 コラム  
・消費生活センターへ
- 23 情報プラザ  
お知らせ 23、講演・講座 24、展示・催し 27、スポーツ 30、募集 30、相談 31
- 32 かわちながの 働ライフ⑩

●掲載情報の見方

対象に明記のないものは市内在住・在学・在勤者が対象  
 ▶費用の記載のないものは無料▶申し込みが必要な催しなどの持ち物は主催者などに確認を▶先着順の申し込みで時間の記載のないものは午前9時から受付▶申し込み・問い合わせなどで住所・電話番号の記載がないものは市役所へ（業務日・時間は月～金曜日午前9時～午後5時30分、祝休日・年末年始を除く）  
 ●催しなどへの来場はできるだけ公共交通機関のご利用を。  
 ●紙面の音声版と点字版を発行しています。図書館で閲覧するか、市ホームページをご覧ください。

くろまる塾の認定講座や催しはこのマーク  
 今後の予定など詳しくは市ホームページをご覧ください。

●市の人口・世帯数11月30日現在(カッコ内は前月比)

人口	男	女	世帯数
106,006(-91)	50,110(-62)	55,896(-29)	47,418(-8)

市役所：河内長野市原町一丁目1番1号  
 ※郵送の場合は〒586-8501（住所不要）  
 ☎ 53-1111（代表）



楠公ツーリズム推進協議会主催「楠公ダンボール武者行列」

内2地区での移動販売車の運用が開始されました。さらに、昨年一年間の犯罪発生率は、前年に引き続き府内33市でも低い結果となる見込みです。一方で、相次ぐ自然災害により被災された方々におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。

さて、昨年11月、2025年万博の大阪での開催が決定しました。本市としても、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとした万博の開催を見据え、いきいきと暮らしやすい健康長寿社会の実現や、訪日外国人観光客の誘致および着地型の観光振興を推進してまいります。

新年にあたり、資源を活かして工夫を重ね、新たな価値を創造するまち「スマートシティ」の柱に沿って、今年的主要な取り組みを紹介します。

快適に暮らせるまち  
「スマートライフ」

スマートエイジング事業を展開している南花台地区において、自動運転技術を活用した新たな移動サービスの実証

あけましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

本年は平成最後の年、そして市長に就任して3年目となりますが、市民のみなさんには日ごろから多くのご支援、ご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

昨年の出来事を振り返りますと、モックルコミュニティバスの新型車両への更新や利便性の向上を図る運行ルート・ダイヤの見直し、高齢者のお出かけ支援として健康増進・経済活性化につながるタクシー

利用助成券「おでかけチケット」および市内店舗で割引や特典が受けられる「まちなかクーポン」の発行、中学校における全普通教室のエアコン導入など、多くの施策が実現しました。また、公有地有効活用の一環として消防署本署跡地にコーヒチェーン店がオープンするとともに、民間事業者などとの連携創出による住民サービス向上や地域活性化などにつなげていく公民連携デスクを設置し、(株)セブン・イレブン・ジャパンとの間で包括連携協定を締結、市

実験を実施します。また、「おでかけチケット」のバス利用と「まちなかクーポン」の協賛店舗の拡充を進めます。

さらに、大阪南医療センターの敷地内に休日急病診療所、乳幼児健診センターおよび保健センターを移転し機能集約を行うことで、救急医療体制の確保、母子保健事業や健康増進事業などの連携強化を図ります。

加えて、国際化や多文化共生を進めるためのビジョンを策定し、地域連携型の英語村など、英語教育の充実に取り組みます。また、小学校におけるエアコン設置も推進します。

観光で訪れるまち  
「スマートツーリズム」

昨年4月に発足された「楠公さん」大河ドラマ誘致協議会は、現在、関西の政令指定都市4市すべてを含む36自治体にまで増え、国内最大規模の誘致協議会となりました。

協議会の更なる拡大と積極的なドラマ誘致活動を進めるとともに、「中世に出逢えるまち」をテーマとした日本遺産認定

効率的で便利なまち  
「スマートガバメント」

窓口業務の1階への集約とアウトソーシング（外部委託）の推進により、効率的な事務事業の実施と市民サービスの向上につながります。また、業務改革やまちづくりの課題に対応するとともに、部局名称の一部を分かりやすく見直すため、4月に組織機構の変更を実施します。

さらに、ふるさと納税やネーミングライツを生かした歳入確保や公共施設の再配置など、持続可能な行財政運営に取り組みます。

結びに、市民のみなさんが明るい未来に向けて、輝かしい一年をお過ごしになられますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

# 健康づくり推進員の活動

誰もが気になる身体の健康。一人ではなかなか長続きしない健康づくりもみんなと一緒になら

できるかもしれません。地域で活躍する健康づくり推進員は住民同士の健康づくりを支援するボランティア。

その活動をご紹介します。固保健センター (☎55・0301)

## 健康寿命を延ばそう

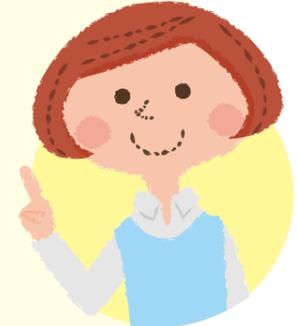
生活習慣の変化や食生活の多様化などにより、がんや循環器病などの生活習慣病が増加し、健康増進を取り巻く環境は変化しています。そのような病気にかかわらず、住み慣れたまちで、一人ひとりが自分らしくいきいきと過ごすことが何よりの健康だといえます。そのため、日ごろから健康に関心を持ち、健康寿命(健康上の問題によって制限されることなく生活できる期間)を延伸する取り組みが大切です。

## 地域みんなで健康づくり

これまで、健康づくりという個人の取り組みが中心でしたが、一人では継続が難しい場合もあります。家族や仲間、地域での交流とともに活動を広げると、より楽しく継続的なものになります。そこで市では、身近な地域で核となり健康に関する知識の普及や活動を展開する健康づくり推進員を養成し、人数の拡大と活動の充実を進めています。

## 協力しながらボランティア

健康づくり推進員は27年前の平成3年から活動を開始し、体操教室やウォーキングなど様々な活動を市民全体を対象に行ってきました。平成28年度からは、主に小学校区単位で自治会や地域まちづくり協議会、福祉委員会、民生委員、児童福祉委員などと協力して活動しています。また、校区を越えて健康づくり団体とのつながりを深めています。



## ぶらあり・わがまち散歩

寺ヶ池公園内の自然を五感で楽しみながら歩く「ぶらあり・わがまち散歩」を実施。1周コースと半周コースに分かれ、自分に合わせたペースで楽しめます。



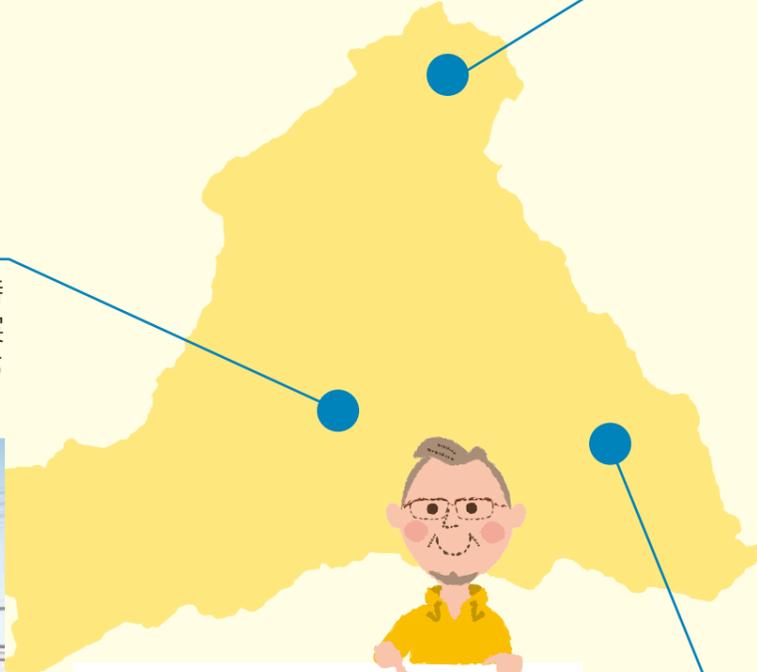
## シャルウィウォーク

毎月15日に、川上小学校区の住民を対象にみんなで市内各地をウォーキング。毎回30人ほどが参加し、健康づくり推進員は準備体操担当として協力しています。



## あなたのまちを健康に

約30人いる健康づくり推進員。それぞれの地域で地域特性や健康課題に応じて活動を深めています。活動の一部をご紹介しますので、あなたも参加してみませんか。



その他の地区でも健康づくり推進員は活動しています。詳しく知りたい、参加してみたいという人はお気軽にお問い合わせください。  
固保健センター (☎55-0301)



## 南ヶ丘ラジオ体操会

自治会と老人会、子ども会とともに平日午前7時40分から、南ヶ丘第四公園にてラジオ体操を実施。参加者は30人程で、夏休みには子どもたちも参加します。





加賀田小学校区 濱田光國さん



## 健康づくりが まちづくりのきっかけに

ポイントとは  
「コミュニケーションと気づき」

南ヶ丘では、4年前から住民同士で平日の朝にラジオ体操を始めました。老人会や福祉委員会も協力してくれて、夏休みには子どもも参加して多い時には50〜60名になることも。3年以上、ほぼ毎日ラジオ体操を続けているので、府表彰を受けて、みんなのやりがい、楽しさになっています。

一人で黙々とやるのとは違い、地域みんなが顔を合わせあい、わいわいとコミュニケーションを図ることが元気につながります。あるとき、参加者の88歳の誕生日をみんなで拍手で祝ったときは、と

ても喜ばれて感動しました。私は民生委員でもあるので、いつも参加していた住民が急に来なくなると、心配になって自宅まで様子を聞きに行きます。健康づくりをきっかけに地域福祉や防災、まちづくりに発展し、さらに南ヶ丘の地域全体の「温かさ」につながっているのではないのでしょうか。毎日欠かさず歩くことが私自身の健康の秘訣です。健康づくりに一番大切なことは「歩く」ことだと実感しています。

参加者は南ヶ丘550戸のうちまだ一部なのですが、家にこもりがちの人が外出し、歩く機会になればと思っています。

## 健康への意識から 地域の人とのつながりに

ポイントとは  
共に考え、感じる

千代田地区の健康づくり推進員は現在3名で活動しています。まずは身近な人たちに運動習慣を身につけてもらおうと、定期的に活動できる場所を探したところ、市町ダイアリーという場所があることを知り、そこで毎月、千代田小学校区の2名が気功体操や太極拳の入門、レクリエーションを行っています。

活動を始めてもうすぐ2年。毎回10名以上が参加し、当初は人前で話すことに緊張していましたが、回を重ねることに慣れ、今では「みんな仲間」という思いで、楽しく笑いあって活動しています。この活動はみんなの健康づくりに

と同時に、自分自身の健康維持にもなっていて、やりがいを感じています。今後も楽しく続けていきたいと思っています。

また、不定期ですが、千代田地区の3名で「ぶらあり・わがまち散歩」というウォーキングを寺ヶ池公園で開催しています。歩きながら草花などの四季を五感で感じることで、健康への意識だけではなく外に出ることや地域の人とのつながりになればと企画しました。これまで、あじさいの咲く時期や紅葉の時期に開催し、93歳で参加してくださる方もおられました。

参加者から、「次はいつ?」「参加してよかった」と言ってもらえるとうれしくて、健康づくり推進員としてのやりがいを感じる瞬間です。



千代田小学校区  
石倉愛子さん 祐野多美子さん



## 中高年は特に運動を



高血糖・高血圧・脂質異常・内臓肥満などは別々に進行するのではなく、「ひとつの氷山から水面上に出たいくつもの山」のような状態です。薬で治療していても水面上に出た「氷山のひとつの山を削る」だけになってしまうので、根本的には運動習慣と食生活などの生活習慣の改善で「氷山全体を縮小していく」必要があります。

健康を維持するためには適度な運動が欠かせません。しかし、市民意識調査によると、1回30分以上の運動を週2回、1年以上の運動習慣がある人は男性33.2%、女性

22.2%となり、本市は国の平均（男性35.2%、女性28.5%）に比べて低くなっています。

特に肥満や生活習慣病が多くなる中高年期は、生活の中に運動をできるだけ取り入れる必要があります。そこで、運動習慣と食生活の改善で、糖尿病・高血圧症・脂質異常症などを未然に防ぎましょう。

運動習慣では、生活の中に歩くことを組み込み、積極的に外出するなど、今より1000歩多く歩くことを目指しましょう。食生活では、朝食をとり、主食・主菜・副菜をそろえて栄養バランスのとれた食事を心がけましょう。

- 自分でできる健康づくり  
いきいきとした活動的な生活を送るには、日ごろから健康への意識を持ち、自分に適した運動を楽しみながら継続することが大切です。
- ①自分が楽しめる運動をみつけて、日常的に行う。
- ②通勤や買い物などの生活の中に歩くことを組み込む。
- ③趣味やボランティア活動などで積極的に外出する。
- ウォーキングコース  
心と体の健康を保つために、まずはウォーキングを始めてみてはどうでしょうか。市ホームページで、目的にあわせたウォーキングコースを紹介しています。ぜひ自分にぴったりのコースを見つけてみてください。
- 広げよう健康づくり  
あなたの地域の健康づくり推進員の連絡先や、自分が健康づくり推進員になって活動したい人は、左記にご連絡ください。

関保健センター（☎55・0301）





# 「きれいなまちをつくろう!!」はがき絵コンクール



市民一人ひとりに環境への関心を高めてもらおうと毎年行われている「きれいなまちをつくろう!!」はがき絵コンクール（河川を美しくする市民の会、河内長野市自然環境保護協議会共催）。今年は5869点の応募があり、最優秀賞に森 幸奈さん（加賀田小5年）の作品が選ばれ、50点が入賞しました。その他の主な入賞者は次のとおりです（敬称略）。なお、入賞作品は3月中旬に市役所で展示します。

◎河川を美しくする市民の会会長賞＝瀧本 彩心（三日市小3年）  
 ◎河内長野市自然環境保護協議会会長賞＝大崎 望花（小山田小6年）  
 閩環境政策課



**最優秀賞**  
 加賀田小の森さんの作品

## みんなでリサイクル

※年始の業務は本紙12月号でご確認ください。

### ●陶磁器製・ガラス製食器の回収

ところ	とき
資源選別作業所 (上原西町2-28)	月～金曜日 午後1時～3時 (祝休日を除く)
衛生処理場 (高向2092)	月～金曜日 午前10時～正午 (祝休日を除く)

※もったいない市（下記）の会場でも回収します▷陶磁器製・ガラス製食器以外は回収できません▷洗ってからの持ち込みにご協力ください。

### ■もったいない市を開催

回収した食器の中から、気に入った食器を無料で持ち帰ることができます。  
 とき 1月24日(休)午前10時～午後1時  
 ところ 市役所

### ●子ども服・靴・帽の回収

ところ	とき
環境衛生課	月～金曜日 午前9時～午後5時30分 (祝休日を除く)
あいつく	土・日・祝日 午前10時～午後5時30分 (水曜日を除く)

- ★持ち込みできるもの  
 子ども用で70～150cmまでのTシャツ、トレーナー、セーター、上着、スカート、ズボン（必ず洗濯してからの持ち込みを）、子ども靴・子ども用帽子（新品か状態の良いもの）
- ★持ち込みできないもの  
 破れ、シミ、汚れのあるもの、肌着、下着、おむつなど（新品のみ可）

**■ごみ・し尿**  
 1月1日～3日は、ごみの収集、し尿のくみ取りを行います。4日(金)から平常どおり業務を行います。

**閩環境衛生課**

**■水道**  
 給水装置などの修繕受け付けは無休で行います。  
**閩水道料金センター**  
 (☎53・6621)

**水道水を長時間使わなかったときは**  
 水道水は塩素で消毒していますが、長く水を使わないと、給水管に水が滞留し消毒効果が薄れてしまいます。また、給水管に鉛管が使われている場合、ごくわずかながら鉛が水に溶け出すこともあります。いずれも通常の使用では問題ありませんが、旅行の後などで久しぶりに水道水を使う時は、念のため最初バケツ1杯程度の水を、飲

み水以外の用途にお使いください。  
**閩水道課**

あなたは、責任をもってネコを飼うことができますか。そのネコは本当にお腹がへっていますか。ネコの糞尿や置きエサ・食べ残しで、生活環境が汚染され困っている人はいませんか。エサを与えることと、トイレやエサの片づけ、繁殖を防ぐことはセットです。屋外で生活するネコが増えることはいいことなのか、考えてみましょう。

**閩府動物愛護管理センター**  
 (☎072・958・8212)  
 または環境政策課

## フォト

### おねえさんズが災害時用に発電機などを寄贈



市商工会女性部「おねえさんズ」は、これまで約6年にわたり、朝市でフリーマーケットを開催しています。このたび、そこで得た収益金で、災害時用カセットボンベ式の発電機・カセットボンベ・多人数救急箱を購入し、12月4日、市に寄贈しました。今後、市では、この機材を備蓄し、災害発生時や防災訓練で利用します。

# 楠公さんを 知ろう

第5回



▲楠木正成自筆書状 (天野山金剛寺所蔵)

## 楠木正成の魅力を探る ～奥河内に育まれた「先見する心」～

阪南大学 国際観光学部 准教授 **和泉大樹**

中世のサムライヒーロー

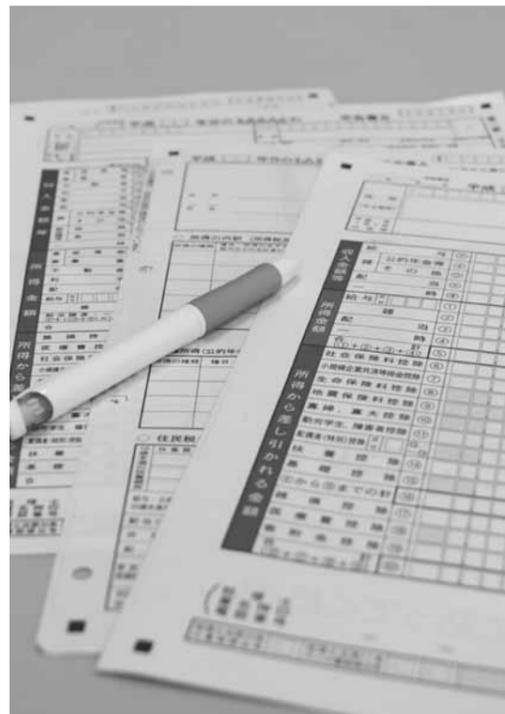
天野山金剛寺には国宝や重要文化財などが数多く残り、重要文化財の指定を受ける楠木正成の自筆の書状『楠木氏文書』も残存する。今回は正成を考える上で欠くことのできない天野山金剛寺から思考を巡らせてみたい。

天野山金剛寺は、奈良時代に聖武天皇の命のもと、行基によって開かれたと伝えられている古刹である。平安時代の終わりに、高野山からきた阿観上人が後白河上皇と八条女院の帰依のもとに寺院の再興を成した。南北朝時代には後醍醐天皇との関係を築き、観心寺とともに南朝方の拠点の1つとなった。また八条女院の侍女が阿観上人の弟子となり寺の院主となったことや、女性の参詣が可能であったことなどから、いつからか「女人高野」とも呼ばれるようになった。

正成が天野山金剛寺に送った自筆の書状には、幕府軍の進攻があった場合の備えなどを期待する内容が認められる。正成が当寺に期待したことは想像に難くはない。しかし、それだけであろうか。先に記したよ

うに、当寺は、「弘法大師に会いたい」という女性の気持ちから受け入れた寺院であった。正成はここに自身と通じる何かを見出していたのではないか。楠木正成は、奥河内の地で新しい時代を想い、行動をおこした。

歴史上の人物における心性の復元は、想像の域を出るものではないが、正成は女性の気持ちをいち早く受け入れた天野山金剛寺の持つその歴史性に、「何かを期待できる」という感覚を見出していたと想像したい。



# 税金

## 富田林務署からのお知らせ

### ■所得税・消費税・贈与税などの確定申告

平成30年分の確定申告は2月18日(月)から受付を開始します。所得税・復興特別所得税・贈与税は3月15日(金)までに、個人事業者の消費税・地方消費税は4月1日(月)までに、それぞれ申告と納税をしてください。

※医療費控除や住宅ローン控除などの還付申告書は1月から提出できます。

### ■すばるホール(富田林市)に申告会場を開設

期間 2月18日(月)～3月15日(金)午前9時～午後4時(土・日・祝日を除く)2月24日(日)と3月3日(日)は開設  
※開設中、税務署には申告会場を設けませんのでご注意ください。

### ■医療費控除について

医療費控除を受ける場合、領収書の提出の代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となりました。詳しくはお問い合わせを。

### ■申告書は自宅から提出できます

申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で作成することができます。

給与所得者または公的年金所得者の人向けの申告書作成画面を設定しています。初め

でも操作がしやすい画面です。是非ご利用ください。

作成した申告書は、マイナンバーカードとICカードリーダーライターを用意すれば、eTaxを利用して提出(送信)できます。また、事前に税務署で「ID・パスワード」を発行していただければ、マイナンバーカードとICカードリーダーライターをお持ちでない人でも、ご自宅のパソコンやスマートフォンから申告書を作成し、提出できます。

eTax以外の方法で申告書提出する場合は、税務署窓口へ直接お持ちいただくか、郵送により提出してください。

なお、作成済みの申告書は、2月15日以前でも提出できます。

※「ID・パスワード」の発行は随時、全国の税務署で受け付けていますので、必ず運転免許証などの本人確認書類をお持ちの上、税務署の窓口までお越しください。

富田林務署 (☎24・3281)

## 国民健康保険の日曜臨時窓口

### ■平日お忙しい人はご利用を

とき 1月20日(日)午前9時～午後5時30分  
ところ 市役所  
内容 国民健康保険の届け出や保険料の納付、納付相談など

※必要書類などは事前にお問い合わせください。  
富田林市役所

## 国民年金などの源泉徴収票を送付

### 上手な医療のかかり方

医療費の増加が医療保険制度の運営を圧迫しています。医療費の節約と適正受診を心がけましょう。

◎かかりつけ医や薬局をもち、指示を守りましょう。

◎やむを得ないとき以外、一つの病気で複数の医療機関を受診したり、診療時間外に受診するのはやめましょう。

◎お薬手帳を利用して、薬の重複などをチェックしてもらいましょう。  
富田林市役所

## 保険・年金

### 70歳以上の高額療養費が拡充

平成30年度から、高額療養費がこれまでの月毎の支給に加えて、新たに年間分が支給されることになりました(平

## 入賞おめでとうございます

全国納税貯蓄組合連合会と国税庁が毎年、中学生から募集している「税についての作文」。今年度は南河内地域の中学校35校から4043点の応募があり、本市からは14人が入選しました。主な入賞者は次のとおりです(敬称略)。  
近畿納税貯蓄組合総連合会会長賞=橋本真結(美加の台中3年)、富田林務署長賞=山口純伶(東中3年)、富田林務署管内租税教育推進協議会会長賞=福満妃奈(美加の台中3年)、河内長野市長賞=高橋こはる(加賀田中3年)、同市教育委員会賞=西岡尚紀(南花台中3年)  
富田林市役所

## 市税のお知らせ

### 1月31日が期限です

### 給与支払報告書の提出を

給与支払者が市町村へ提出する平成31年度(30年分)の給与支払報告書と総括表の提出期限は、1月31日(木)です。パート、アルバイトや退職者の給与支払報告書の提出も併せてお願いします。用紙は、給与支払者に送付しています。届いていない場合は、税務課へお

### 越してください。市・府民税第4期分は1月31日までに

まだ納付していない人は最寄りの金融機関や郵便局、夜間・休日でも取り扱うコンビニエンスストア(納付額30万円まで)などで納付してください(手数料不要)。また、安心・簡単・確実な口座振替もご利用ください。  
富田林市役所

## 特定健康診査の集団健診(無料)

高血圧や糖尿病などの生活習慣病を早期に発見するため、血液検査や尿検査、心電図検査を行います。

対象 市の国民健康保険に加入している40歳(今年度中に40歳になる人を含む)～74歳  
※今年度に特定健診や人間ドックを受診した人や、受診する予定の人は受診できません。

とき ①2月1日(金)、②3月4日(月)  
※受付時間はお問い合わせを。

ところ 保健センター  
定員 各100人(先着順)

申込 1月7日から保険証と特定健診受診券

を用意して電話で保険年金課へ  
■がん検診(有料)も併せて受診できます  
特定健診とがん検診をセットで受診する場合は①は1月24日までに、②は2月22日までに保険年金課へ。

※がん検診のみを申し込む場合は保健センターへ(☎55-0301)  
▷がん検診の詳細は同センターへお問い合わせを。

富田林市役所



## 子ども・子育て総合センター あいつくの催し

※場所の記載のないものは、あいつく（ノバティながの北館内）で開催します。

### ■双子育児中ママの交流会

双子を育児中の人や妊娠中の人が集まり、子育ての話や交流をします。

**対象** 就学前の多胎児と保護者（多胎児を妊娠中の人や保護者のみの参加も可）

**とき** 1月25日（金）午前10時30分～正午  
※当日直接会場へ。

### ①トコトコまで交流会

親子で遊びながら、楽しいふれあい方を見つけましょう。

**対象** 市内在住の平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれの子どもとその保護者

**とき** 1月21日（月）午前10時30分～正午

### ②ねずみちゃんのおはなし会

親子のためのわらべ歌や絵本を紹介します。

**対象** 市内在住のおおむね1歳6か月～2歳6か月の子どもの保護者

**とき** 1月24日（木）午前10時30分～11時  
**定員** 10組

### ③みんなであそび「豆まき」

未就園の親子で集まり、節分にちなんだ遊びを楽しみましょう。

**対象** 市内在住の平成28年4月1日までに生まれた未就園の子どもとその保護者

**とき** 1月29日（火）午前10時30分～正午

### ④「親子で楽しむバレンタインごろねアート」

子どもや家族の「今」を残せるごろねアート（右写真参照）。

**対象** 市内在住の0～3歳の子どもとその両親

**とき** 2月10日（日）午前10時30分～正午

**定員** 10組

**参加費** 800円

### ⑤親子の絆づくりプログラム「赤ちゃんがきた！」

第1子を育児中のママたちが集まって、育児の話や情報交換や仲間作りをしましょう。

**対象** 市内在住の平成30年9月18日～12月18日生まれの第1子とその母親

**とき** 2月18日（月）・25日（月）、3月4日（月）・11日（月）午後1時～3時（4回シリーズ）



▲アットホームな雰囲気の中でおしゃべりしましょう。

①～⑤の申込 はがきかファクスに親子の氏名（ふりがな）、子の生年月日、性別、第何子か、住所、電話番号、子育てで気になることと催し名を記入して1月13日（必着）までにあいつく（〒586-0015 本町24の1）へ

### ■キラキラねっこの申し込み（12月28日から）

URL <http://k-kira.jp>

※右記のQRコードを参照。

あいつく（☎50-4664、FAX 50-4665）



▲バレンタインごろねアート。子どもの成長の記録に作品を作りませんか。思い出になりますよ。

## 子育て

### 1歳～2歳児向け

0～2歳児向けの絵本（約300冊）を、自由に手にとって楽しめます（貸出可）。

**とき** 1月4日（金）・11日（金）・18日（金）25日（金）、2月1日（金）・8日（金）・15日（金）・22日（金）▽時間はいずれも午前10時～午後4時

**ところ** 図書館

**図書館**（☎52・6933）

### 図書館のおはなし会

#### ■2～3歳児と保護者対象

**とき** 1月9日（水）・23日（水）午後2時30分～（15分程度）

**定員** 各10組（先着順）

**■4歳～就学前の子ども対象**  
**とき** 1月9日（水）・23日（水）午



▲図書館でのおはなし会の様子。みんな真剣におはなしを聞きます。

後3時30分～（30分程度）  
**定員** 各25人（先着順）

#### ■小学生対象

**とき** 1月5日（土）・26日（土）、2月2日（土）午前11時～（30分程度）、1月19日（土）午後2時～（30分程度）

**定員** 各25人（先着順）

※いずれも当日直接図書館へ

▽1月26日は保護者も入場可  
**図書館**（☎52・6933）

### 子どもの健康教室・相談

#### ■すくすく歯科相談

**対象** 市内在住の乳幼児と保護者

**とき・ところ** 1月24日（木）午前10時～11時30分 千代田公民館、2月12日（火）午後1時30分～2時30分 二あいつく

**内容** 歯科衛生士による乳幼児期の個別歯科相談

**持ち物** 歯ブラシ

※当日直接会場へ。

#### ■もぐもぐ教室

**対象** 市内在住で生後5か月前後の子どもと保護者

**とき** 1月9日（水）、2月13日（水）、3月13日（水）▽時間はいずれも午後1時15分～2時15分

**ところ** 保健センター

**内容** 離乳食のすすめ方など

**定員** 15人（先着順）

**申込** 電話で左記へ

**保健センター**  
（☎55・0301）

### 私立幼稚園の就園に給付金

#### ■子育て・幼児教育推進給付金

**対象** 市内在住で私立幼稚園（市外も可）に満3～5歳児を

就園させている保護者

申請 幼稚園から配布される申請書に必要事項を記入・押印して1月11日までに各園へ

※上半期（4～9月）分を受給し、住所・世帯状況・保護者などに変更がなく引き続き同じ幼稚園に在籍している場合は申請不要です▽市外の幼稚園で上半期申請されていない人や補助額など詳しくはお問い合わせを▽市ホームページに補助額を掲載しています。

### ★地域の子育て広場★

就学前の子どもと保護者が集まり、自由に遊んだり交流したりする場所です。会場や時間、内容など詳しくはお問い合わせを。

#### ●子育てわいわいルーム

場所	開催日	問い合わせ
三日市公民館	1月9日（水）	☎62-6155
千代田公民館	1月18日（金）	☎55-1125
南花台公民館	1月23日（水）	☎63-1131

※時間は午前10時30分～正午▷駐車場には限りがあります。

#### ●つどいの広場

場所	開催日
①ふあんふあーれ 三日市 ☎63-7242	毎週火・木・金曜日と1月7日（月）・21日（月）午前10時～午後3時30分▷18日（金）＝「みんなでストレッチ体操！」（午前11時～）、1月21日（月）＝「ゆうみ先生と音楽を楽しもう！」（午前11時30分～）▷12月28日～1月3日は休み
②ほのぼのルーム 大矢船 ☎62-3501	毎週月・水・木曜日、1月14日（火）午前10時～午後3時▷1月23日（水）＝「カレンダーを作ろう☆」（正午まで▷参加費無料▷予約不要）

※この他にも福祉委員会・自治会主催の遊びの広場を各地域で開催しています。詳しくはあいつく（☎50-4664）へお問い合わせを。

## 教育・文化

### 就学・入学通知を郵送します

就園させている保護者  
申請 幼稚園から配布される申請書に必要事項を記入・押印して1月11日までに各園へ  
※上半期（4～9月）分を受給し、住所・世帯状況・保護者などに変更がなく引き続き同じ幼稚園に在籍している場合は申請不要です▽市外の幼稚園で上半期申請されていない人や補助額など詳しくはお問い合わせを▽市ホームページに補助額を掲載しています。

**対象** 今年4月に小中学校へ入学する児童・生徒（小学校 平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれ、中学校 平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれ）の保護者  
※1月中に届かない場合は連絡を。  
**園教育指導課**



## ふるさとの歴史を学んで発表 子ども文化財解説会

11月16日、川上小学校6年生児童が観心寺と延命寺で、11月26日には、天野小学校6年生児童が金剛寺で子ども文化財解説を行いました。この解説会に向けて、児童たちは事前学習を重ね、紙芝居、クイズ、寸劇などの準備を進めてきました。

当日は、紅葉が美しい境内で、それぞれに工夫を凝らした解説を行いました。来場者からも「よく勉強したね」「わかりやすかったよ」などの声も聞かれ、児童たちは、楽しみながら、ふるさとの歴史や文化財について理解を深めていました。



## 親子で楽しく学びました

### 交通環境教室を開催

11月28日、市と近畿運輸局、南海バス株式会社が協力し、次世代を担う子どもたちに公共交通を取り巻く環境問題や電車・バスなどの環境負荷の小さい公共交通について理解を深め、公共交通の利用促進を図るとともに環境に優しい行動を取ってもらうことを目的に、親子で一緒に学べる交通環境教室を開催しました。

当日は、三日市幼稚園の園児と保護者が参加。バス乗車体験や南海バス河内長野営業所の整備工場見学のほか、バスを使った「親子でお出かけプラン」を考える機会などを通して、交通と環境について楽しく学びました。



①観心寺で解説する川上小児童たち ②金剛寺で解説する天野小児童たち



## 力を合わせてたすきリレー 小学生駅伝大会

12月2日、関西サイクルスポーツセンターのサイクリングコース（4区間、計5・2\*）で小学生駅伝大会が開催されました。エントリーした63チーム、266人のランナーたちは小春日和のなか、保護者らの声援を受けながら、起伏に富んだコースを元気に走り抜けました。

※各部門の1位のチームは次のとおり。【高学年】川上侍、【低学年】King Masters



①多くの人で賑わう会場 ②圧巻のステージパフォーマンス ③ゲームを見守る友達も真剣な表情 ④モックルも駆けつけました ⑤外でみんなと食べるとおいしいね ⑥カッコいい車に興味津々



## 青空の下、魅力をアピール

### 商工祭 One Love Festa

11月18日、市役所の駐車場や広場などで市内の商工業者が、魅力をアピールするイベント「商工祭 One Love Festa」が開催されました。手作り品や飲食物の販売、ステージパフォーマンス、こだわりの車の展示などが行われ、多くの人で賑わいました。前日まで心配された天気も快晴で、ぽかぽかあたたかい日差しの中、訪れた家族連れなどが多彩な催しを楽しんでいました。



## 林野庁長官賞を受賞

### トモロスが表彰されました

NPO法人森林ボランティア トモロスが平成30年度全国育樹活動コンクールで林野庁長官賞を受賞しました。同法人は、10年以上にわたり市内の森林の保全や育林などのボランティア活動を行い、森林における生物の多様性や環境の保全にも大きく貢献してきました。

この度、森林の整備推進や保全・活用、林業を支える多様な人材の育成や担い手の参画推進の施策の発展に寄与したことが評価されたものです。



フォトニュースかわちながの

Photo news

まちの話題をお届けします